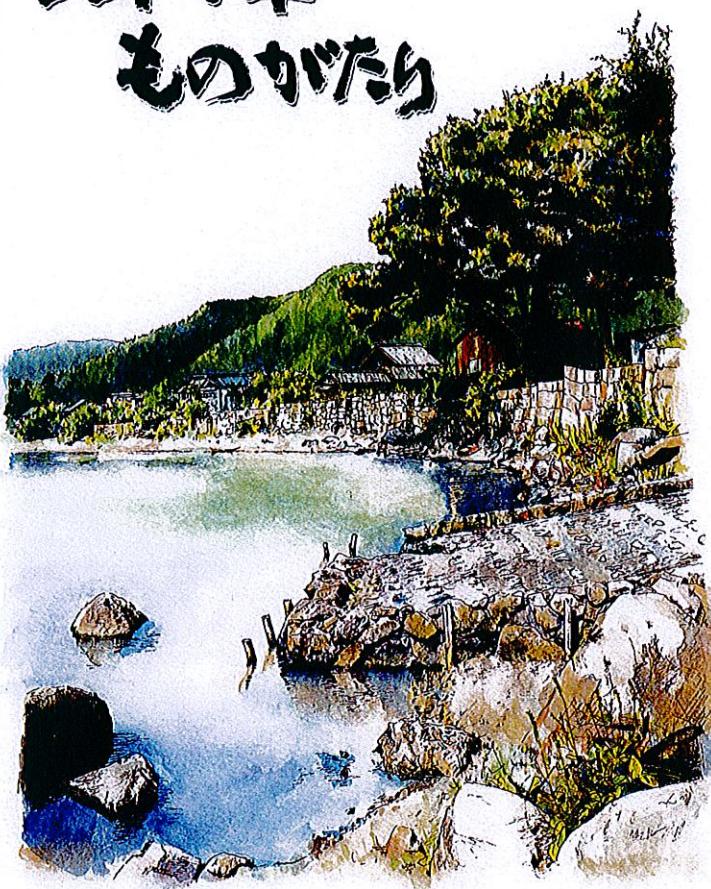


# 海津 ものがたり

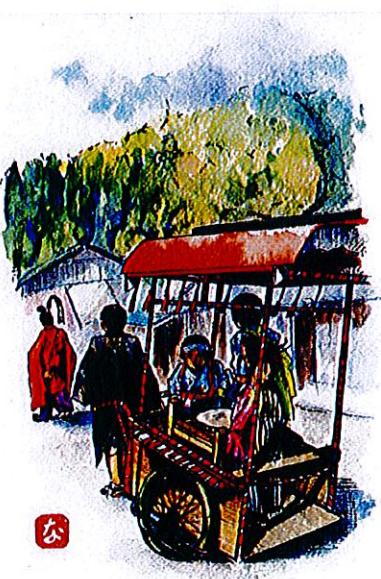


阪神・淡路大震災で被災し、母方の祖父母が住むマキノ町海津で約半年間の避難生活を過ごされたそうです。海津浜の石積や湖畔風景、町並みを題材にした作品も多く、今年3月に高島市から発行された「海津ものがたり」の表紙、裏表紙画も先生の作品です。その写真をここに紹介します。



パンフレット海津物語

◆ 日笠山真美(ひがさやまなおみ)先生について  
スケッチ教室で講師をされた日笠山真美先生を紹介します。画家。神戸文化短期大学デザイン美術科卒業。



左一表紙(いしづみの風景)  
上一裏表紙(海津漁協倉庫)  
下一表紙見返し(祭り太鼓)

海津西浜知内文化的景観まちづくり協議会整備計画策定委員が決定しました。

小多明（本協議会会长）鳥居 庄市（本協議会副会長・知内浜オートキャンプ場支配人）竹脇一美（本協議会副会長）辻 久一（本協議会役員・海津漁業組合長）島田 浅司（本協議会役員・西浜区長）角野幸男（高島市商工会）本田 明（本協議会役員・建築関係）の七人です。ご意見などあれば、子の中のお知り合いの方に連絡・意見など頂ければ幸いです。

また、策定委員会のファシリテーター（会議の進行・意見調整・まとめをするの専門家）として、滋賀県立大学地域づくり教育センター専門研究員秦憲志氏を迎えて、協議を進めることとなりました。

9月21日 第1回策定委員会

（於海津三区集会所）  
協議事項・全般、方向性について

10月5日 第2回策定委員会

（於西浜集会所）

協議事項

整備計画の具体的課題（広報活動・ト  
イレ問題・案内板・地域ガイド・地域  
活性化との連動・湖上船などについて）